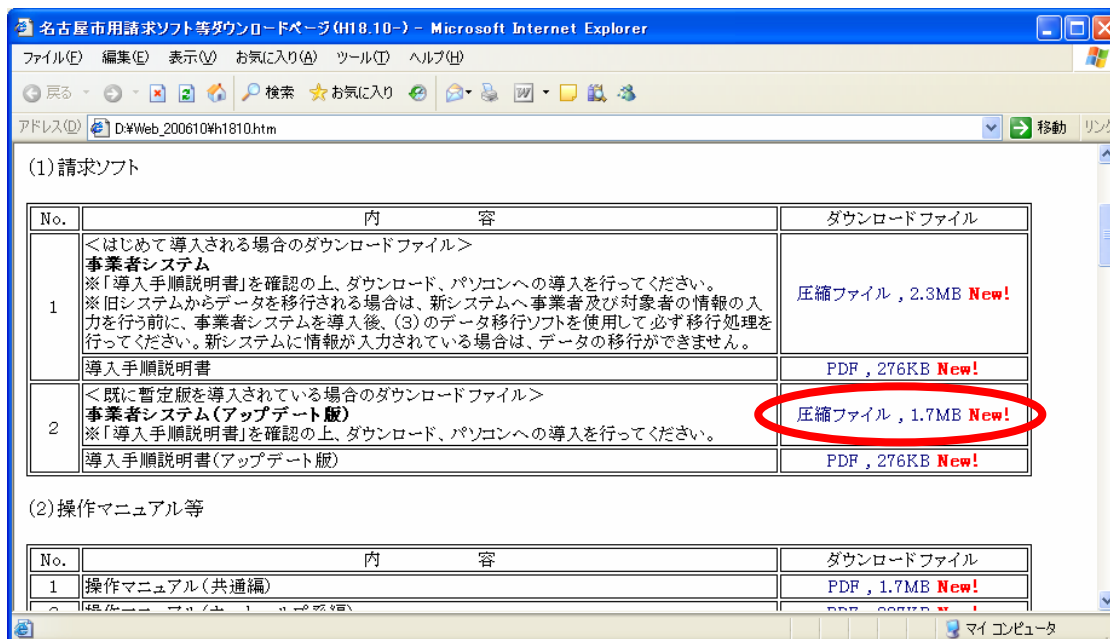


事業者システム（アップデート版）の導入手順説明書

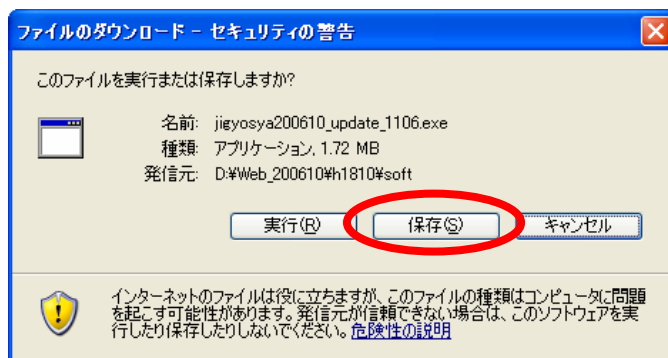
ここでは、事業者システム（アップデート版）の導入手順を説明します。

■セットアップ

- (1) 事業者システム（アップデート版）の圧縮ファイルをダウンロードします。



- (2) デスクトップなどに保存します。（保存場所は問いません。）

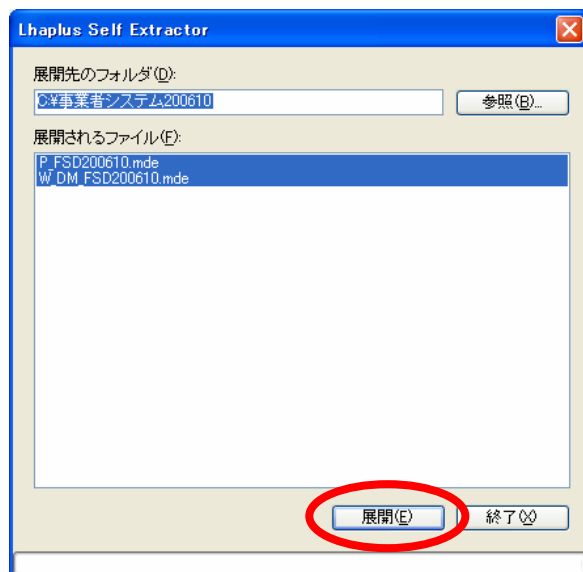


- (3) 保存されたファイル（jigyosya200610_update_XXXX.exe）をダブルクリックします。



ファイル名「・・・_XXXX.exe」の“XXXX”の部分は、アップデート版の掲載日付を示しています。

- (4) 以下のウィンドウが展開したら、そのまま「展開」を押します。



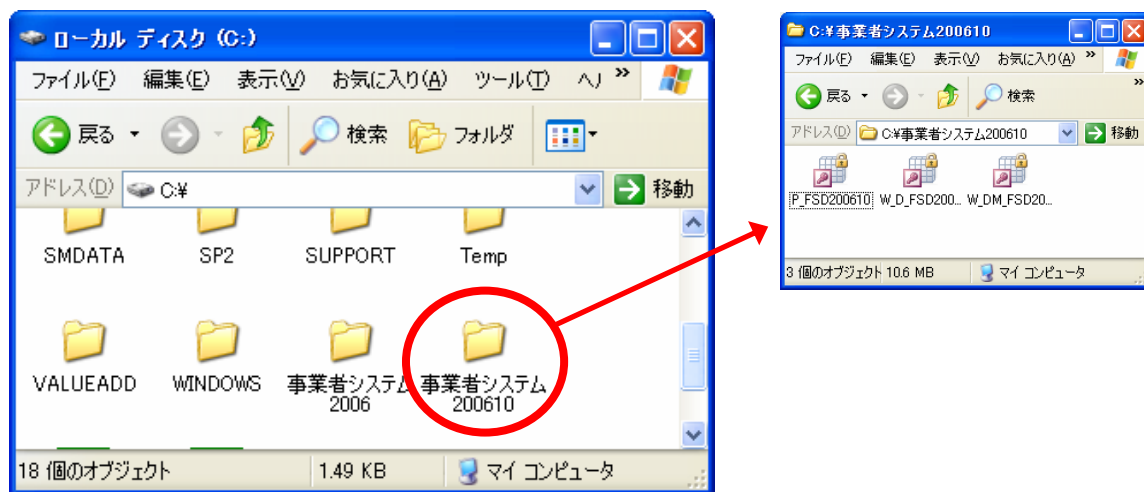
展開されるファイルは、アップデートする内容により、ファイルの数が変わります。

なお、

P_FSD200610.mde はプログラム・ファイル、

W_DM_FSD200610.mde はサービスコード等の情報を持つマスタテーブル・ファイルです。

- (5) Cドライブの「事業者システム 200610」フォルダに、事業者システム（アップデート版）のファイルが上書き保存されます。



事業者情報、受給者情報、実績データなどの入力した情報は、

W_DM_FSD200610.mde （基本テーブル・ファイル）

に保存されており、プログラム等のアップデートにより上書きされることはありません。

- (6) これで事業者システム（アップデート版）のパソコンへのセットアップは完了です。

■データファイルを別の場所に保存している場合

データファイル（「W_D_FSD200610.mde」と「W_DM_FSD200610.mde」）を別の場所に保存している場合は、データファイル保存場所の初期設定がCドライブの「事業者システム 200610」フォルダになっているため、必ず「DB再リンク」を行い、保存場所の設定を行ってください。初期設定状態のままでは使用することは、この処理は不要です。

■DB再リンク

DB再リンク処理は、事業者システムのデータファイル（「W_D_FSD200610.mde」と「W_DM_FSD200610.mde」）の保存場所を設定する機能です。データファイルを別の場所に保存する場合は、データ参照が可能となるようにリンク先の再設定を行う必要があります。

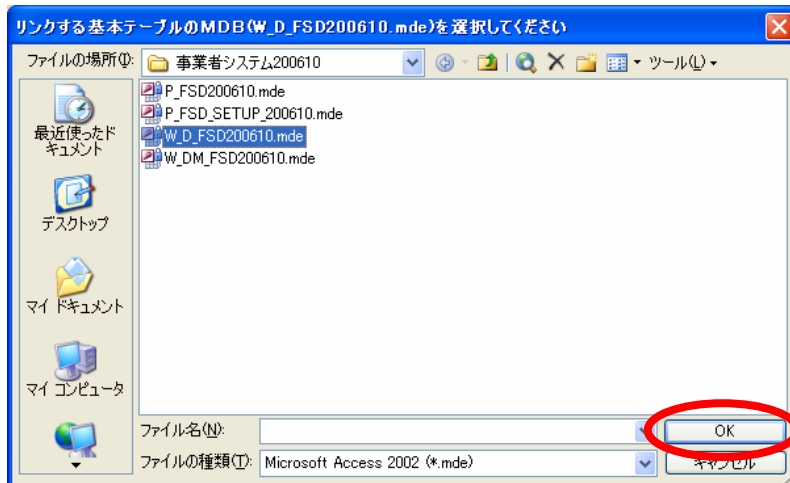
(1) 「P_FSD200610.mde」をクリックします。



(2) 以下の画面が開きます。パスワードに「1111」を入力して、「DB再リンク」を押します。

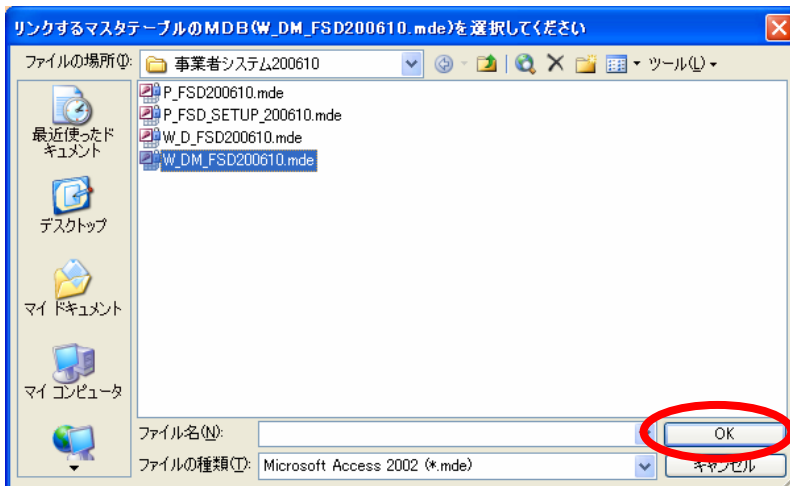
A screenshot of a software application window titled '名古屋市・障害者自立支援 事業者システム' (Ver.暫定版 1.0). The window has a login section with fields for 'パスワード' (password), '事業者名称' (business name), and 'サービス種類' (service type). Below this are three sections of buttons: '<オンライン処理> 選択サービス' with buttons '01 対象者管理', '02 契約管理', '03 提供実績管理', '04 請求明細管理', '05 市町村情報', and '07 利用計画費請求'; '<バッチ処理>' with button '06 バッチメニュー'; and '<初期処理>' with buttons '91 DB再リンク' (circled in red), '92 操作権管理', and '93 事業者情報管理'. A note at the bottom right states: '本バージョンでは04請求明細管理、06バッチメニュー、07利用計画費請求は対応していません。' (This version does not support 04 Request Detail Management, 06 Batch Menu, and 07 Utilization Plan Fee Request). A '終了' (End) button is at the bottom right.

(3) 以下の画面が開きます。「W_D_FSD200610.mde」を選択し、OKを押します。



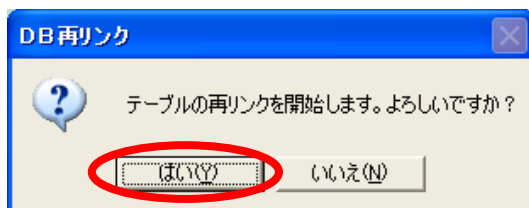
データファイルを別の場所に保存している場合は、左図のファイル一覧に該当するファイルが表示されませんので、ファイルの保存場所を変更して、該当するファイルを選択してください。

(4) 再度同じ画面が開きますので「W_DM_FSD200610.mde」を選択し、OKを押します。

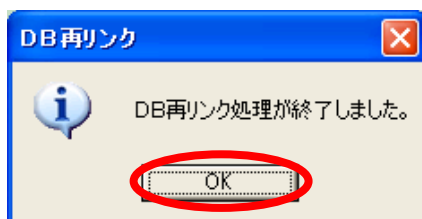


データファイルを別の場所に保存している場合は、左図のファイル一覧に該当するファイルが表示されませんので、ファイルの保存場所を変更して、該当するファイルを選択してください。

(5) 以下のメッセージが出ますので「はい」を押します。



(6) DBリンク終了メッセージで完了です。



以上